

平成21年7月30日

平成21年度「島づくり地方再生推進調査」の選定結果（概要）

○選定された応募団体名、案件名（概要）

応募団体名（対象離島名）、案件名	概要
佐渡国しま海道（佐渡島） 「佐渡“海道”ガイド育成プロジェクト 佐渡汽船定期航路船内空間の情報提供実験事業」	「移動空間での観光情報提供のモデル」 交通手段でしかなかった定期航路を、情報提供のための空間として積極的に活用し観光振興を図ることで、新たな観光情報提供のモデルとする
粟島観光協会（粟島） 「アイランドセラピー創造事業」	「島（地域）ならではのアイランドセラピー構築のモデル」 島（地域）の資源や活動、島内外の連携等を活かした「アイランドセラピー粟島」構築のための取組
日本福祉大学知多半島総合研究所（神島、坂手島、菅島、答志島、佐久島、篠島、日間賀島） 「伊勢・三河湾七島めぐりの旅推進調査事業」	「県境越えの広域的取組モデル」 県境を越えた広域的取組として離島地域の課題に対応し、持続的な地域活性化策を打ち出していく
NPO法人いえしま（家島） 「新たな特産品供給システムを通じた漁村・都市交流の島づくり事業」	「トータルな地場産業興しモデル」 資源・市場に配慮した、地場産品開発、農（ここでは水産）商工連携促進型の汎用性のあるシステム確立を目指す
（株）しまの会社（弓削島等） 「瀬戸内海のとつとつ島々における地域再生の多様性開発フォーラムの構築」	「地域内外の複合主体を活かした新しいマネジメント・プロデュースモデル（プラットフォームモデル）」 弓削島をはじめ周辺島嶼の多様な資源をマリンレジャーの専門家などと連携させて地場産業の活性化や観光振興に活かすための方策の検討を行う
対馬市文化協会（対馬島等） 「対馬市民劇団設立プロジェクト」	「文化からの島再生の新しいモデル」 「市民劇団」設立により、国境離島の独自性・優位性・生き様を歴史・人物史などからテーマを引き出し、広くは現在の市民生活に息づかせながら、文化の発信から交流・文化産業振興へとつなぐ
種子島観光協会（種子島） 「『月に一番近い島』3カ年プロジェクト」	「全島の一体的連携によるツーリズム展開のモデル」 島内の多様な主体が連携し、これまで地域（市町）ごとに行ってきた観光振興などの取組を拡大・結合し、島が一体となって行うための仕組みづくりや手法を探る

○お問い合わせ先

国土交通省都市・地域整備局離島振興課 阿達、鶴間

TEL：(03) 5253-8111（内線 33-114） 直通 (03) 5253-8421 FAX：(03) 5253-1594